

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	施設の管理・運営
------	----	----	------	----------

1次評価のみ対象分

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	639 農村環境改善センター維持管理事業	会計	01	一般会計
基本施策	42 持続的で個性的な農林業を実践する	款	06	農林業費
施策	2 多様な担い手や営農組織の育成確保	項	01	農業費
		目	03	農業振興費
		細目	112	農村環境改善センター維持管理経費
		細々目	01	農村環境改善センター維持管理経費
基本計画該当頁	159	コード	553500	
担当部課	名称	伊賀支所産業建設課	評価者氏名	北川 幹洋
行革大綱の重点事項番号			連絡先	45 - 9119 (内線) 300

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなのか)
	農村環境改善センターの利用者 (対象件数)	適正な維持管理を行なうことにより、農林業に対する相談や研修の場として利用できる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	・清掃業務委託	状況変化等 当センターは今年度改修を行い、新たに地区市民センターとして利用されることとなり、生活環境課の管轄に変更となります。

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
清掃回数	回	目標	目標	11	
		実績	実績	11	0
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	
委託先	(株)メイハンコーポレーション伊賀営業所
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
研修室利用回数	農業振興のための研修、相談、会議等に研修室を利用する。	回	目標 40 実績 45	目標 40 実績 40	15	
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	2	当施設は、今年度改修を行い新たに地区市民センターとして活用されることになり、地区住民の相談、研修、会議等の場として活用されることとなります。その中で、農林業振興の場としての機能も維持できると考えられます。
有効性	4	農林業の振興のための相談、研修、会議の場として利用されており有効である。
達成度	4	計画どおり実施できた。
効率性	3	農村環境改善センターの施設の維持管理にため最低限の経費と考えている。

総合評価

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
C	廃止	当センターは今年度改修を行い、新たに地区市民センターとして利用されることとなり、生活環境課の管轄に変更となります。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	事業内容	委託料		497	委託料		422	委託料		37			
		需用費		1,748	需用費		953	需用費		991			
進捗率(%)		事業費計(A)		2,245	事業費計(A)		1,375	事業費計(A)		1,028	事業費計(A)		0
		事業投入人員	人件費(B)	0.1 人	720	人件費(B)	0.1 人	720	人件費(B)	0.1 人	720	人件費(B)	人
		フルコスト(A)+(B)		2,965		2,095		1,748		0		0	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	2,245	1,375	1,028	0
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	2,245	1,375	1,028	0
	計	2,245	1,375	1,028	0
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				